

乳幼児期のことばの発達



—タイプ別に考える伸ばし方—



子どもたちは生まれてからどんな風にごとばを学んでいくのでしょうか？「あうあう」「えっえっ」など、乳児の発する意味のない声「喃語(なんご)」などでコミュニケーションをとる乳児期から、文章で会話をするようになる就学前の幼児期まで、ごとばの成長には大きな個人差があります。

今回は、ごとばの役割や意味を踏まえ、子どものタイプからコミュニケーションの力を伸ばす工夫を考えていきます。ご自身の子育てや、子どもに関わるお仕事をされている方など、ごどものごとばの発達に興味のある方ならどなたでもご参加いただけます！

※終了後に希望者のみ発達相談の予約を受け付けます（但し相談は後日実施）。

日時：2018年11月11日（日）15:00～16:30

場所：^{じょうぎょうじ}上行寺（港区弁天2丁目15-7）



子どものタイプ別に
教えてくれるよ！

ごとばの発達はそれ
ぞれなんだって！

子どものごとばの発達
に興味のある人なら、
誰でも参加できるよ！



対象：乳幼児(0歳～就学前)とその保護者

乳幼児に関わる支援者や乳幼児の発達に興味のある方

参加費：1組500円（保険料含む）

※お子様やご家族で参加の場合は1家族=1組

支援者や学生さんの場合は1人=1組とします

定員：20組（30名程度）※先着順

持ち物：筆記用具・メモ帳・乳幼児さんをお連れの方は子ども用のお菓子と飲み物

申込：メールで以下を送信ください terakoyahygge@gmail.com

①参加イベント名「乳幼児期のごとばの発達」

②参加者氏名（フリガナも）③ご連絡先(電話) ④ご所属（あれば）

以下該当者のみ

⑤お子様の年齢 ⑥お子様同伴の有無 ⑦その他同伴者の有無

講師：高田 菜美（臨床心理士）



久留米大学大学院前期博士課程修了（臨床心理学）。

精神科デイケアや心療内科での勤務を経て、現在は区役所で乳幼児の発達に携わる。好きなTV番組は「岩合光昭の世界ネコ歩き」。

